

2021 年度 大気中のアスベストの状況

(1) 概要

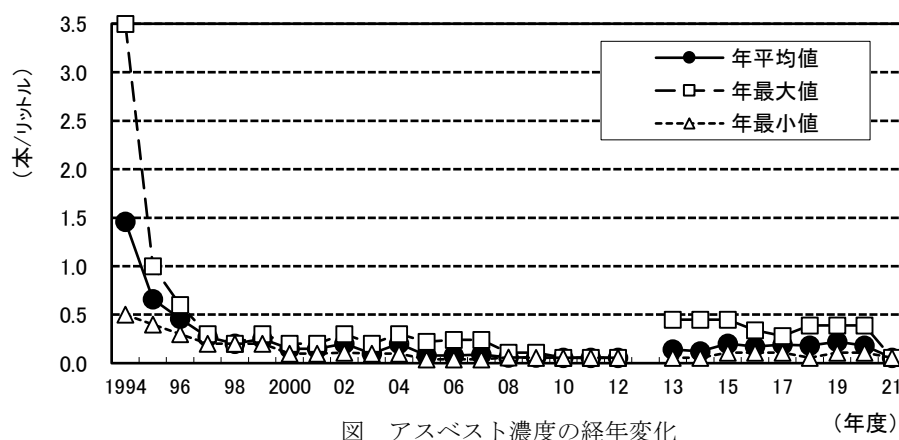
- ・アスベスト（石綿）とは天然の繊維状鉱物であり、極めて細かいことから、吸入されることにより肺がん・中皮腫等を引き起こすおそれがある。
- ・鉄骨の建物等における石綿の吹付けについては、1975 年に原則禁止された。スレート瓦等の建材についても、2006 年度以降は製造・使用等が全面禁止されている。
- ・神戸市では、阪神淡路大震災後の 1995 年 1 月より、継続して大気中のアスベスト濃度を測定している。
- ・アスベスト濃度は、1994 年度から 2012 年度はクリソタイル総繊維数濃度、2013 年度以降は総繊維数濃度として測定している。

(2) 調査結果

- ・2021 年度の大気中のアスベスト濃度は、全て 0.056 本/L 未満であった。
- ・一般大気環境中のアスベスト濃度の環境基準は設定されていないが、測定した全 10 地点で、一般の大気環境と同程度の石綿繊維数濃度（1 本/L 程度）を下回っていた。

表 1 2021 年度の大気中のアスベスト濃度測定結果（単位：本/L）

測定地点	5 月	11 月	年平均
東灘一般局（東灘区）	<0.056	<0.056	<0.056
灘一般局（灘区）	<0.056	<0.056	<0.056
兵庫南部一般局（兵庫区）	<0.056	<0.056	<0.056
長田一般局（長田区）	<0.056	<0.056	<0.056
須磨一般局（須磨区）	<0.056	<0.056	<0.056
垂水一般局（垂水区）	<0.056	<0.056	<0.056
西神一般局（西区）	<0.056	<0.056	<0.056
南五葉一般局（北区）	<0.056	<0.056	<0.056
北神八多一般局（北区）	<0.056	<0.056	<0.056
中部自排局（中央区）	<0.056	<0.056	<0.056



【調査地点】

- ・1994 年度：市内 7 ヶ所
- ・1995 年度：市内 8 ヶ所
- ・1996 年度：市内 7 ヶ所
- ・1997 年度：市内 6 ヶ所
- ・1998～2004 年度：市内 2 ヶ所
- ・2005～2018 年度：市内 9 ヶ所
- ・2019～2021 年度：市内 10 ヶ所

図 アスベスト濃度の経年変化

(注) 2021 年度は全て<0.056 本/L 以下